

Weekly Bulletin 2019-2020



RI会長
マーク・ダニエル・マローニー



ロータリーは
世界をつなぐ

静岡東ロータリークラブ

会長／新聞桂子 幹事／森下登志美

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 未曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
新聞桂子

第 2918 回例会

令和元年 9月 19日 天候 晴

《司 会》 森下 登志美 君

きていこうと思っています。(笑)

《合 唱》 「それでこそロータリー」

《BGM》 アルビノーニ
5声の協奏曲集より 作品9の1 他

《ゲスト》 なし

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

結婚記念日

9月 21日 大山 隆幸 君 9月 19日 杉山 輝光 君
9月 23日 相原 雄治 君
9月 25日 古橋 剛俊 君

《ソングリーダー》

伊藤 洋一郎 君

篠田桃紅という方をご存知でしょうか。篠田正浩監督の従姉で美術家、水墨抽象画家、世界が尊敬する日本人 100 に出出されたことのある女性です。

3年前、ある個展でNHKのインタビューを受けた際、アナウンサーからの「どういふつもりで頑張っていますか」という問いかけに対し、彼女は「あのね、いつか、やがて、と思っているうちに人生は終わってしまう。だから私は今やりたことを、今やるの。今までもそうだったし、これからもそうする」と答えています。

彼女は1913年生まれで当時は103才。彼女の名前をインターネットで検索すると「篠田桃紅の今」という項目が出てきます。つまり今も生きていて、しかも現役でがんばっているということで、とても素晴らしいことだと思っています。

去年、作家の伊集院静に60才を過ぎたら苦手なことを一つやったほうが良いと言われました。これについてはまだできていませんが、3年前に聞いた「今やりたいことを、今やる」については、少しはできているのかなと思っています。

これからは、これに加えて目の前の幸せにしがみついで生



《会長挨拶要旨》

新聞 桂子 会長



先週土曜日9月14日に米山梅吉記念館創立50周年記念式典が、三島の東レ総合研修センターで開催され、杉田前会長と、大村会員の3人で出席して参りました。

米山梅吉について少しご説明させていただきますと、米山梅吉は長泉出身の日本のロータリーの創設者です。明治元年生まれの梅吉は、早くに父親を亡くしますが、神童と呼ばれた能力をかわれ米山家の養子となって教育を受けますが、もっと広い世界をみたいという思いから、15才で養家を飛び出し東京へ向かいます。

東京都の職員となって母を呼び寄せ、青山学院の前身である東京英和学校、福音館英語学校などで学び、アメリカに留学したいと思うようになります。その頃、飛び出したままになっていた米山家と和解し、アメリカ留学を理解してもらい、米山家に婿養子として入籍します。

8年間の留学の後、帰国した梅吉はジャーナリストを目指し「ペリー提督」を執筆します。勝海舟がこの本を大層評価したそうです。しかし、それで生活することは難しく転職を重ね三井銀行に就職し、政府特派財政経済委員として調査団に加わってサンフランシスコへ向かい、アメリカの財政や経済について調査し、日米関係を進展させるよう「日米合同事業」を担当し、また企業の社会貢献活動についても学び日本の躍進に貢献します。

その頃ダラスのロータリークラブに入会していた日本人第1号のロータリアンである福島喜三次氏に誘われてロータリーの例会に出席したのをきっかけに日本にもロータリーを創ろうとなり、1920年10月20日、東京RCがチャーターメンバー24名で創設されました。奇しくも梅吉とポールハリスは同じ明治元年生まれ、亡くなったのもほぼ同じ頃だそうです。

その後社会奉仕の道へと進んで行く梅吉は、三井信託銀行を立ち上げ、青山学院の初等科、幼稚園を創り初等科の初代校長となり、人作りが世界平和への道となるとの思いを実行に移していったそうです。世界各国との交流は信頼関係がベ

ースとなった相互理解が必要であると考え、そこには友愛の精神や、利他の精神といったロータリーの理念が盛り込まれています。

ちなみに奇跡のカンパネラで有名なフジコ・ヘミングさんは初等科二期生であったそうで、教室に入ってこられた米山校長に頭をなでてもらった思い出があるそうです。忘れられないのは、「人にされて嫌なことは、自分には人にしない」という校訓だそうです。

昭和44年長泉に創られた木造の六角形の米山梅吉記念館は現在米山文庫として使われ、平成10年当クラブの名誉会員でパストガバナーの坂本先生もご尽力されてできた現在の米山記念館は50周年を機に大規模な改修がされ、そのための寄付を皆様から年3,000円、3年間いただいております。ご協力ありがとうございます。

《会員卓話》

「百貨店とインバウンド」



池澤 憲司 君

お疲れ様でございます。ロータリーに入会し1年が経ちました。今回初めての卓話ということで、上手くお話できるか心配です。また現在、歯の治療をしまして少し滑脱が悪いことと、標準語を喋っているのですがどうもイントネーションが違うみたいでお聞き苦しいとは思いますがお許しください。今回は「百貨店とインバウンド」というお題で

お話しさせていただきます。

昔、小売の花形であった百貨店も今では不況産業というか非厚利、いわば薄利な商売と言われていています。ここ数年はインバウンドという訪日外国人の消費もあり、売り上げを保っているという状況です。今、百貨店はインバウンドでどのようになっているのか、静岡も多くなったとは言え、都心と比べると米粒程度ですが、消費を増やすのに今後どのように対応していったらいいのか？そのキーワードは何か？1年が経って私が感じる事をまとめましたのでお聞きください。そして「松坂屋も大変やなあ」と思ったならば、皆様お買い物をお願いいたします。

最近は当たり前に使われている「インバウンド」ですが、4～5年前から外国人の訪日旅行を指す言葉として耳にするようになりました。1970年まではインバウンドの方が多かったのですが、円高になるにつれ、皆さんが海外旅行に行くようになり、アウトバウンドの方が多いい時代がしばらく続いていました。そして2015年「爆買い」に象徴されるように45年ぶりにインバウンドがアウトバウンドを逆転しました。

ではどれほどの外国人が日本を訪問しているかと言いますと、2018年実績で3,119万人となっています。今後の政府目標は2020年に4,000万人、2030年には6,000万人となっています。2020年は東京オリンピックもあり軽く達成すると考えられています。

また、どこから日本に来ているかというと、中国、韓国が圧倒的に多く、東アジアで全体の7割以上となっています。日本を選ぶ理由は、近い、円安、電化製品、化粧品、アニメ、ゲーム、和食などがそのポイントと言われています。

こうした背景もあり訪日外国人消費も右肩上がりです。2015年に3兆円を突破し、2018年実績では4兆5千億円

(このうち買い物代は34.7%)オリンピックが開催される2020年には8兆円を見込んでいます。このうち百貨店の免税売上高を見てみると、2015年は1,943億円、2018年には3,300億円を記録しています。

外国人消費や免税売上高は順調に増えていますが、百貨店全体を見てみると、新聞などでご存知の通り売上高は減り続けているのが現状です。売上ピークは1991年の9兆7千億円で2016年からは6兆円を割り込んでおり、約4割も減少したことになります。免税の3,300億円がなかったら恐ろしいことになっていたと言えます。

一見順調に見えますが、ここ最近では「訪日客需要に陰り」「インバウンド消費に影」といった報道を目にすることも多く所謂、爆買いツアーは下火となり、訪日の目的も体験重視の個人旅行に変化しており、訪問先が大都市や有名観光地に偏るといった地方との二極化現象が起こっています。

この地も例外ではないため私なりに「静岡市のインバウンドの課題と展望」として3つ考えてみました。①通過点からの脱却、②目的に合ったサービス提供、③業界、業種の壁を越えての連携が必要だということです。静岡滞在のポイントは、こだわった宿泊、静岡ならではの食事、引き付けるコト企画ではないでしょうか。静岡に宿泊し、観光地に向き、楽しんで「戻ってきて」買い物をする、拠点として役割を果たすという考え方もあるのではないかと考えています。

本日はインバウンドと百貨店の現状、また静岡だったという思いでプレゼンをさせていただきました。ご清聴ありがとうございました。

《スマイル報告》

- 相原 雄治 君 誕生日のお祝いありがとうございます。明るく、楽しく、元気に52才を頑張っていきたいと思います。
- 宇田川 享 君 結婚記念日のお花をいただきありがとうございます。23年となりますが、引き続き、家内の機嫌を損なわないように気をつけてスマイルします。
- 加藤 力弥 君 静岡ガス野球部が46年ぶり2回目の天皇賜杯を獲得することができました。日本一を記念してスマイルします。
- 小日向 真 君 いよいよ明日からラグビーワールドカップが開催されます。ワールドパートナーになっている弊社も静岡の活性化のためにたくさんのスマイルをつくりたいと思っています。是非、皆さんもファンゾーンにお越し下さい。
- 佐橋 徹 君 台北華真ロータリークラブの訪問をお祝いして、遅ればせながらスマイルします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
9/19	49(47)	35	12	-	-	-
9/12	49(48)	40	8	-	-	-
9/5	49(48)	36	12	9	3	93.75%

(会報作成 加藤 力弥)